

山崎学童保育クラブ運営方針

H.27年度はこんなことを計画しています

山崎学童保育クラブは

- 職員育成計画を整えます
- 子どもが主体的に過ごせる保育を目指します
- 当クラブが地域に認知され根付くよう努めます

いきいき

人

クラブに関わる全
ての人の成長

子どもの成長・発達に
寄与する人は
すべて保育者

リスクマネジメント

職員育成／健康・研修

実習・ボランティア

安全衛生／車両管理

保護者との交流



生活

躍動感あふれる
保育活動

こどもたちの
たからものを
大切にします

自分自身

家庭

モノコトヒト

環境



社会

地域児童福祉の
拠点

地域で安心して
子育てができるように

施設
交流
社会化・

利用者アンケート

個人情報保護・
人権擁護

施設整備

内外会議参加



子どもの成長・発達に
寄与する人はすべて保育者

- ・リスクマネジメント
校庭でのトラブルを避ける為、「まちとも」職員とともに児童の活動を考えます。
- ・職員育成
職員育成要綱を計画いたします。
- ・実習／ボランティア
学生ボランティアの受け入れを行い、次世代育成に加担いたします。
- ・安全衛生／車両管理
感染症予防を徹底し、流行時には町田市の指示を仰ぎながら対応します。
近隣の駐車スペースのトラブルが起こらぬよう、利用者の意識を高めます。
- ・保護者との交流
保護者参加のできるイベントを通して日頃の児童の様子を把握してもらえる機会を作ります。

「こどもたちのたからもの」
を大切にします

- ・自分自身
自ら遊びを選択できるようにゾーン型の保育環境を整え、児童の自発性を助長します。また、学習の進めやすい環境を整えます。
- ・家庭
家庭事情に寄り添いながら保護者とのコミュニケーションを図ります。
- ・モノコトヒト
職員の特技を生かした保育を進めます。
- ・環境
児童が安心して過ごせる環境、特に部屋のライティング環境を考察します。

地域で安心して
子育てが出来るように

- ・地域交流
山崎小学校との連携を深め、児童の健全な成長を守ります。
- ・利用者アンケート
利用者からのフィードバックを受け止め、運営の改善に努めます。
- ・人権擁護
児童の人権を第一に考え、指導員や児童に関わる大人の意識を統一してゆきます。
- ・施設整備
不具合があれば、都度、整備してゆきます。
- ・内外会議参加
指定管理者会議や法人会議、近隣クラブとの会議、山崎小学校スクールボード理事会に積極的に参加いたします。